



2024年6月3日

各 位

会 社 名 ネットワンシステムズ株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 竹下 隆史
(コード番号：7518 東証プライム)
問合せ先 経営企画本部 IR室 村元 裕二
(TEL. 03-6256-0615)

第37回定時株主総会議案に関するISS社レポートに対する当社見解

当社は、2024年6月26日開催予定の第37回定時株主総会で上程しております議案に関して、議決権行使助言会社である Institutional Shareholder Services Inc. (以下「ISS社」といいます。)が賛否推奨レポート(以下「本レポート」といいます。)を公表したことを確認いたしました。本レポートにおいて、ISS社は第2号議案「取締役(監査等委員である取締役を除く。)6名選任の件」につきまして、新任社外取締役候補者である上原祐香氏の選任に賛成を推奨しているものの、独立性があるということとはできないとしております。

これに対し、当社は、下記のとおり見解を述べさせていただきますので、当社見解をご確認・ご理解いただいたうえで議決権をご行使いただきたく、お願い申し上げます。

記

1. ISS社による上原祐香氏の独立性に対する評価の内容

ISS社は、その議決権行使助言基準において、「会社(当社)と社外取締役や社外監査役の間に、社外取締役や社外監査役として選任される以外に関係がないこと」を掲げ、「会社(当社)の主幹事証券において、勤務経験がある」ケースについては、多くの場合、ISS社の独立性基準を満たさないものとしています。

この点、ISS社は、上原祐香氏が、主幹事証券であるBofA証券株式会社に過去に勤務経験があることから、独立性基準を満たさないと評価しています。

2. ISS社の評価の内容に対する当社の見解

当社は、以下の理由から、上原祐香氏の独立性は十分に確保されており、また、同氏は、ファイナンス・資本戦略分野の豊富な知見・経験、及び他社における監査等委員である社外取締役としての経験を有していることから、当社の企業価値のさらなる向上に向けて、主に財務/会計等の観点から当社経営の監督を行っていただけると判断しております。なお、同氏は東京証券取引所の独立性基準及び当社の独立性基準を満たしており、当社は同氏の選任が承認された場合、同氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として届け出る予定であります。

- (1) メリルリンチ日本証券株式会社(現 BofA 証券株式会社)は、2002年に当社が行った公募増資において主幹事証券を務めたことがあります。その後は主幹事証券としての業務を一切実施していません。
- (2) 上原祐香氏は、2015年8月まで同社の業務執行者でありましたが、退職から8年が経過しております。
- (3) 同氏が同社を退職した後、同氏と当社との間には一切の関係がないことを確認できております。

以上